令和6年度美術刀剣製作技術保存研修会

?剣研磨・外装技術研修会 ならびに鍛冶研ぎ研修会開催

7 月 22 日 れぞれ3日間ずつ行いました。日程は ぎの部」、後半を「外装の部」として、そ 講生は表の通りです。 本年もつつがなく開催されました。受 冶研ぎ研修会は、以下の受講生を迎え、 研修会は前半を「刀剣研磨・鍛冶研 刀剣研磨・外装技術研修会および鍛 (月) から27日(土) までで、

> 27 日 を使用しました。 いました。会場は刀剣博物館1階講堂 の部・鍛冶研ぎの部」、25日 (土) までを「外装の部」として行 (木) から

> > 研修生

理事および飯田事務局長が挨拶を行 ら行われました。開講式では柴原専務 重要な事業であり、刀職の伝統的な仕 い、本研修会が公益財団法人としての 開講式は各部門の初日、午前10時か

研磨の部 斉藤講師

研磨の部開講式

22日 (月) から24日(水) までを「研磨



部門別の講師・テーマ・参加者一覧 (敬称略

研磨の部

特別研修生 テーマ 師 下地研ぎ 斉藤 司

黒田充弘

神奈川県 栃木県 研修生三年間修了 神 早紀 大西浩史

神奈川県 群馬県 柿沼進一 石戸祥一

聴講生

栃木県 上條 髙木 実

千葉県 千葉県 田中賢治郎

埼玉県 青森県 福島義浩 二唐奈夫樹

台湾 誠揚

■鍛冶研ぎの部

聴講生 講師 テーマ 鍛冶研ぎの基礎技法 髙見一良 兵庫県 宇賀神一三

ロイトヴィラー

広島県

ジョハン・

■白鞘の部

テーマ 掻き入れから 廣井章久

特別研修生

研修生 東京都 大平善之

糊付けまでの基礎技法

特別研修生三年間修了 宮城県 今野利幸

> ◇特別研修修了者 本年度、修了証が授与された方

◇研修修了者 白鞘の部 今野利幸

研磨の部

白鞘の部 柄前の部 松田那由太 平山直弥

神奈川県 研修生三年間修了 平山直弥

聴講生 群馬県 愛知県 千葉県 髙木 渡邊祐司 柿沼進一 実

■柄前の部

テーマ 師 久保純一 蛇腹巻の基礎技法 松田那由太

研修生

京都府

聴講生 千葉県 熊本県 研修生三年間修了 田上友唯 河野由佳

神奈川県 細川美樹

■白銀の部

講師補助 師 三島幹則 宮本恒之

聴講生 テーマ 神奈川県 鋼制作の基礎技法 岡村明日香

東京都 京都府 武田典明 田北有百美

神奈川県 神奈川県 京都府 武藤 三角恭兵 前田航汰

鍛冶研ぎの部 髙見講師

柄前の部

久保講師



白鞘の部 廣井講師



白銀の部 宮本講師



外装の部閉講式



白銀の部 三島講師補助



の技を多く学んでほしいと述べられま 講習会を大いに活用し、一流の講師陣 支える技術者になっていただきたく、 少の問題解決のためにも日本刀文化を 事を受け継いでほしい、また、職方減

とのやりとりを通じて、短期間ながら が行われました。全日程を通じ、受講 れています。 後には、受講生から感謝の声が寄せら コツを掴んだ受講生も見られ、研修会 熱意に丁寧に応えていました。先生方 で図示しながら指導を行い、受講生の 実際に技を見せたり、ホワイトボード ついて熱心に質問し、 生は基本技法や日頃抱えている課題に 今年も少数精鋭の方針のもと、 講師の先生方は 研修

ました。 有意義な研修であったとの講評があり して研修に取り組んだことに感心し、 ました。講師陣からは、受講生が集中 もに受講証書・修了証書の授与があり から行われ、石井学芸部長の挨拶とと 閉講式は各部門の最終日、午後2時

り御礼申し上げます。 開催され、活気ある研修会となりまし 生の皆様に、この場をお借りして心よ 先生方、そして真摯に受講された受講 た。酷暑の中、協力いただいた講師の 今年は数年ぶりに鍛冶研ぎ研修が